

一般社団法人日本臨床化学会
若手育成助成金（須藤加代子基金）実施要綱

【名称】

日本臨床化学会 若手育成助成金（以下、須藤加代子基金）

【目的】

須藤加代子基金は、特別名誉会員である須藤加代子先生のご厚意により設立された。「率直に意見を交換する気風を重んじ、若手の研究者の育成に努め、学会として発展してほしい（日本臨床化学会 50 周年記念誌より抜粋）」という須藤加代子先生のご意向に基づき、若手研究者の支援を目的とする。

【応募資格】

本助成金の応募資格は、以下の条件を満たす者とする。

- ① 会員歴：本学会に 3 年以上在籍していること（入会年度を含む）。
- ② 会員種別：正会員または学生会員であること（理事・監事など役員は除く）。
- ③ 年齢：応募年度の 4 月 1 日時点で 45 歳未満であること。
- ④ 過去に本助成金を受給していないこと。
- ⑤ 個人研究と多機関共同研究の申請は、同じ研究室から 1 件までとすること。

【公募課題】

臨床化学に関わりのある研究であること。

【助成金額】

個人研究 1 件につき 50 万円

多機関共同研究 1 件につき 100 万円

【研究期間】

本助成を受領後 3 年間とする

【採択数】

個人研究 原則として 2 件以内

多機関共同研究 1 件

【応募期間】

2026 年 4 月 1 日（水）～2026 年 5 月 15 日（金）

【応募方法】

- ① 応募期間内に学会ホームページに掲載された所定の申請書を用いて応募する。
- ② 申請書は日本語で作成すること。
- ③ 上記書類を電子データで下記のメールアドレス宛に送付すること。なお、メールの件名は、応募種別に応じ【須藤加代子基金「個人研究」(氏名)】、または【須藤加代子基金「多機関共同研究」(氏名)】と明記すること。

■送付先：jscc@mc-i.co.jp 一般社団法人日本臨床化学会事務局

※応募期間が終了しても事務局からの受領メールが届かない場合は、「jscc@mc-i.co.jp」までご連絡ください。

【選考方法】

- ① 若手育成助成金（須藤加代子基金）審査委員会（ワーキンググループ）により審査を行う。
- ② 委員会にて候補者を選出し、理事会に報告する。最終選考は理事会にて実施する。
- ③ 選考結果確定後、申請者全員に結果を年次学術集会の1カ月前には通知する。

【研究発表および報告】

- ① 助成金受領翌年度の日本臨床化学会年次学術集会において進捗状況報告（抄録集に抄録を掲載）を行う。
- ② 研究成果は所定の書式に従って提出すること。また、研究期間終了後6ヶ月以内に日本臨床化学会誌「臨床化学」またはACBに、原著論文として投稿すること。原著論文投稿が困難な場合は、日本臨床化学会誌「臨床化学」またはACBに総説論文を投稿する。また、日本臨床化学会誌「臨床化学」、ACB以外に原著論文を投稿した場合にも、研究期間終了後6ヶ月以内に日本臨床化学会誌「臨床化学」またはACBに総説論文を投稿すること。他の学術雑誌（査読のある論文に限る）への原著論文の投稿を希望する場合は学会事務局に連絡すること。いずれの場合も、本研究成果を学会・論文等で報告する際には、下記の名称とともに若手育成助成を受けた研究である旨を明記すること。

名称：(和名) 日本臨床化学会 須藤加代子基金

(英名) Kayoko Sudo Research fund from the Japan Society of Clinical Chemistry

- ③ 助成金は年次学術集会終了後、所属される機関の所定方法に従い振り込みを行う。申請者個人名義口座への振り込みは不可とする。
- ④ 研究が終了した年度内に、会計報告を提出すること。

以上